

今後の本校の教育活動に関するQ & A

○学校に電話をする場合の電話番号は 0294-22-6488 です。

※ このQ & Aに関するご意見や要望がある場合も上記連絡先から高校教務部にお問い合わせください。高校教務部で内容をお聞きし、対応を検討させていただきます。

直近の行事等に関する質問

Q 実力考査を実施する場合の日程を教えてください。

A 実力考査の実施については延期とします。新型コロナウイルス感染症が収束に向かい、通常の学校生活に戻れる見通しが立ってから日程等について検討いたします。

Q 8月中あるいは、9月1日以降の課外はどうなるのですか。

A 本校としては、まずは通常の授業のリモート対応を整備し、その対応が軌道に乗り次第、課外についてもリモート対応での実施を検討していきます。課外の実施については、最初の実施までの期間に余裕をもって、ホームページ等に掲載しますので、ホームページは2日に一度程度は確認するようにしてください。

Q 学校行事はどうなりますか。直近ではクラスマッチはどうなるのでしょうか。

A 9/16に実施予定だったクラスマッチは、実施に向けた準備の時間が確保できないことから、延期といたします。学校行事につきましては、学校の教育活動の一環として、生徒の皆さんが企画し、実行する大切な学びの機会だと考えています。しかし、申し訳ないのですが、現時点では新型コロナウイルス感染症が収束に向かい、通常の学校生活に戻れる見通しが立ってから日程等について検討するとしかお答えできません。

Q 部活動はどのようになりますか。

A 学校の教育活動の一部として、生徒のみなさんが自主的に行う部活動はとても大切です。しかし、申し訳ないのですが、現時点では新型コロナウイルス感染症が収束に向かい、通常の学校生活に戻れる見通しが立ってから判断するとしかお答えできません。なお、公式試合等の実施につきましては、県高体連や各地区高体連で方針を決定しますので、顧問の先生の指示に従ってください。

Q リモート対応はいつまで続くのですか。通常の学校生活に早く戻りたいです。

A 私たちは、お互いに顔を合わせ、共に学ぶ場所としての日立一高をとっても大切に考えています。しかし、現在の新型コロナウイルス感染症の拡大は想像を絶する状況です。そのため、みなさんの生命の安全を第一に考えたコロナ禍における本校の教育活動を検討してきました。リモート対応につきましては、感染症対策のため、通常の登校が行えるようになるまで、皆さんの学習を保障するために行う緊急的な措置です。ただ、いつまで続くのかという質問については、現時点では新型コロナウイルス感染症が収束に向かい、通常の学校生活に戻れる見通しが立ってからとしかお答えできません。

Q 白堊研究の中間発表会はどうなりますか。実験が途中なので、学校が再開したら実験をする時間は確保していただけるのでしょうか。

A 9月10日に予定していた白堊研究の中間発表会は延期とします。実施時期や実施方法については、今後検討します。

実験については、通常の登校が再開されるまで行うことができないので、今研究が進んでいるところまでの報告と、今後の方向性についてできるだけ具体的に報告できるようにまとめておいてください。詳しい内容や締切については、今後、白堊研究の担当者から連絡いたします。

健康面に関する質問

Q 公共の交通機関を使って登校しているので、感染リスクが非常に高く、登校に不安があります。

A これまで通り、新型コロナウイルス感染症への不安から登校できない場合は、欠席とはしませんので、欠席連絡フォームにその旨を入力してください。

Q 毎日リモート対応の授業になると、視力の低下が心配です。

A 学校のICT化による視力への影響は文部科学省も注視しており、今年4月から大規模調査に乗り出したところです。ICT機器と健康に関しては、文部科学省から「ICTの活用に当たっての児童生徒の目の健康などに関する配慮事項」が示されており、次の内容が書かれています。

- ①長時間にわたって継続して画面を見ないよう、30分に1回は、20秒以上、画面から目を離して、遠くを見るなどして目を休めることとし、端末を見続ける一度の学習活動が長くならないようにすること。
 - ②睡眠前に強い光を浴びると、入眠作用があるホルモン「メラトニン」の分泌が阻害され寝つきが悪くなることから、就寝1時間前からはICT機器の利用を控えるようにすること。
 - ③端末を使用する際に良い姿勢を保ち、机と椅子の高さを正しく合わせて、目と端末の画面との距離を30cm以上離すようにすること（目と画面の距離は長ければ長い方がよい）。
 - ④部屋の明るさに合わせて、端末の画面の明るさを調整すること（一般には、夜に自宅で使用する際には、昼間に学校の教室で使用する際よりも、明るさ（輝度）を下げる）。
- ①と②につきましては、授業担当者が教材作成や課題等を作成する際に配慮する事項で、30分以上の動画やオンラインライブ授業を実施する場合は休憩時間をはさんだり、睡眠時間に影響を与えるようなオンライン課題にならないように各教科間で調整するなどの対策を行います。③と④につきましては、自分の健康を守るために、各自で気を付けてください。

リモート対応の授業について①（主に実施方法）

Q リモート対応になった場合に、どのような授業形態になるのでしょうか。

A 主に Classroom を用いた資料配布とその取り組み、動画配信、同時双方向型の授業、Google フォーム等を用いた小テストの実施等を行い、各教科・科目の特性に応じた方法をとります

Q 授業の日程や実施内容等の詳しい説明は全員に届くのですか。生徒が気づきやすい方法で連絡をもらえないでしょうか。

A 今後の学校からの連絡は、保護者の人にも知ってもらいたい重要な連絡は、学校ホームページと Classroom の両方で行い、授業といった生徒の学習活動についての連絡は、Classroom を通じて行います。平日の朝に、各自で年次が指定する Classroom の「クラス」で連絡事項を確認するようにお願いいたします。ただし、ネットワーク環境がない生徒につきましては、担任から直接電話等で連絡を行います。

Q リモート対応になると、周りの人がどのようなペースで学習を進めているかが分からず、勉強面で遅れをとっているのではないかと、過剰に心配してしまいます。

A 授業で主に用いる「Google Classroom」等を使って、授業担当者が生徒の状況を把握し、この時期に行ってほしい学習内容や、進捗状況についてはお知らせするようにします。いつまで、この状況が続くのかは不安かもしれませんが、学校からの情報を見て行動してください。

Q 全員が Classroom などのリモート対応の授業に参加できない状態でも、リモート対応の授業を始めるのですか。

A これまで、生徒のみなさんのインターネット環境を調査するなど、リモート対応に参加できない生徒がいないようにするための準備を行ってきました。国の緊急事態宣言や県の非常事態宣言がいつまで続くのかが分からない状況ですので、通常の登校が不可能な場合にはリモート対応を実施します。しかし、今はリモート対応で授業に参加できても、機器の不具合等で参加できなくなる場合もあると思います。その時には、遠慮せずに学校までご相談ください。

Q リモート対応での授業は初めてなので、接続や視聴ができるか不安です。

A 心配なことがあれば、8/31 までは担任の先生に相談してください。9/1 以降については、高校教務部に窓口を一本化しますので、機器の設定等の不具合や心配については、電話をしてください。

Q リモート対応の授業は初めてです。Zoom などのアプリのインストールなどの準備をしておく必要はありますか。

A 必要な準備は年次より Classroom 等を通して行います。

Q 指定された時間にオンラインで授業を行う場合に、通信環境が良くないなどで接続できなかったら、欠席扱いになるのでしょうか。

A 欠席扱いにはしません。

Q オンラインライブ授業を行う場合には、他の人の画面に自分の顔が映るのですか？

A 映りますが、通信負荷を軽減するために、必要な場合以外はビデオをオフにしてください。対話型の授業やグループ活動をする場合など、必要なときに可能であればビデオをオンにしてください。

Q リモート対応で、時間を指定するライブ授業を行う場合に見逃してしまったら、後で見返すことはできるのですか。

A 基本的にライブ授業は録画をして、あとで視聴できるように配慮します。ただし、学校の通信環境や機器の不具合で録画ができなかった場合は、生徒のみなさんが不利益にならないように配慮します。

Q 昨年の臨時休校期間のときは、課題の提出が大変だったので、リモート対応になったときは学校が始まってから提出させてもらうことはできますか。

A (分散登校が不可能になった場合は) 学校が再開できるのがいつになるのかが分かりませんので、基本的にはオンライン上での提出とします。ただし、各生徒の通信環境が異なることから、オンラインでの提出が難しい場合は、「Google Classroom」等を用いて、授業担当者に直接相談してください。

Q 塾に行くのでリモート対応が指定された時間にできない場合はどうしたらいいですか。

A 分散登校あるいは、リモート対応のみの場合も、学校の標準的な時間割を示しますので、塾ではなく、学校の時間割に従って生活するようにしてください。ただし、時間割と言っても、みなさんの生活のリズムを崩さないようにという配慮から目安として提示するもので、学習用端末などの不具合で、設定した時間に参加できない生徒が出ることも予想されます。そのため、時間割に沿って学習ができなくても、別の時間に学習できるような配慮を行います(授業の録画など)。

リモート対応の授業について②(主に通信環境について)

Q 保護者が在宅勤務をしており、兄弟もリモート対応となると、WiFiを共有しているので、同時にデータ通信量が多くなると、不具合が起こりそうです。

A Zoomはデータ通信量が多いという話がありますが、本校ではデータを大量に使う同時双方向型授業の場合は基本的にGoogle Meetを使用します。それでも、不具合が起こってしまった場合は、対応を検討しますので、高校教務部まで連絡をください。

Q データ通信量に制限があるので、制限を超えてしまったときに授業が受けられなくなります。

A 今後のリモート対応の授業で、どのくらいのデータ通信量になるかは予想が付きません。ご家庭にご負担をかけることにはなりますが、データ通信量に制限がでる可能性がある場合は、データ通信量の上限を変更するなどの料金プランの変更を検討していただけますようお願いいたします。ただし、通信に制限がかかってしまった場合にも、生徒の皆さんの不利益になるようなことは行いません。

Q 音声を入れる時に、雑音が入ってしまわないか心配です。

A 必要な時以外はマイクを切ることで、雑音が入るのを防げます。オンラインライブ授業で発言を求められた時だけマイクをオンにしてください。その際に兄弟の声やペットの音などの雑音気になるという場合は、相談してください。発言を求めないなどの配慮をします。ただし、少々の雑音は仕方がないので、そこはお互いに気にしないようにしましょう。

リモート対応の授業について③（主に機器について）

Q リモート対応に対する自宅のノートパソコンなどの設定や機器の不具合に対する相談にのってほしいです。

A 8/31 までの機器の不具合については、担任の先生に連絡して、症状を詳しく伝えてください。担任の先生が解決方法が分からない場合は、高校教務部で対応し、他にも同じ症状の生徒がいないかを確認し、ホームページ等で解決方法を示します。9/1 以降は窓口を一本化し、高校教務部で対応します。メールだと説明に過不足があった場合のやりとりが煩雑になるので、学校に電話で質問してください。担当者が授業中でなければ、対応いたします。

Q スマホやプリンターに不具合が起こったときはどうしたらいいですか。

A 速やかに修理や交換を各自で行っていただけますようお願いいたします。その間に学習ができなかったことで生徒の皆さんに不利益が生じることはありません。

Q ノートパソコンなどの学習者用端末が壊れた時に、新しく端末を購入するとしたら、補助金のようなものはあるのでしょうか。

A 住民税非課税世帯等に対する学習者用端末の貸付や購入費の一部補助に対する支援があります。学校ホームページの「諸連絡・その他」の「保護者の皆様へ」にその案内がありますのでご覧ください、事務にご相談ください。

その他

Q 課題でわからないことがあった時などに、授業時間以外に、先生と1対1で質問できる場はありますか。

A Classroom から質問が行えますので、Classroom を利用してください。

Q チャットやメールで質問をするときに、数学などでは、文字だけでは伝えきれない場合があります。その場合にはどうすればいいですか。

A Meet などのテレビ会議システムを使えるならば、その画面上で答案を見せるなどして質問してください。写真を撮って、メールで質問するといった方法も考えられます。